

# サンポプラ病院

## 医療機関2025プラン

平成30年 10月 策定

### 【基本情報】

医療機関名	医療法人社団清富会サンポプラ病院
開設主体	医療法人社団清富会
所在地	山口県宇部市明治町一丁目7番7号
許可病床数 (病床の種別) (病床機能別)	42床 療養病棟 42床 慢性期 42床
稼働病床数 (病床の種別) (病床機能別)	42床 療養病棟 42床 慢性期 42床
診療科目	腎臓内科（人工透析）、内科、循環器内科、 消化器内科、整形外科
職員数 ・ 医師 ・ 看護職員 ・ 専門職 ・ 事務職員	46名 3名 24名 14名 5名

## 【1. 現状と課題】

### ① 自施設の現状

届出入院基本料 療養病棟 20対1入院基本料

平均在院日数 59.6日、病床稼働率 74.8%

特徴 人工透析患者に対する療養が中心

### ② 自施設の課題

- ・現状では、人工透析患者は増加する傾向にある。維持透析を担える機能をさらに充実していく必要がある。
- ・慢性期病棟が一病棟のみであるが、急性期、回復期に近い患者群に対しての医療も行っている。当院の役割の再検討が必要である。

## 【2. 今後の方針】 ※ 1. ①～②を踏まえた、具体的な方針について記載

### ① 地域において今後担うべき役割

- ・周辺地域の無床診療所からの入院患者受け入れを行っているが、さらに連携を強化して機能を充実させていく。
- ・急性期医療（整形外科手術等）を受けた後の入院患者の在宅復帰に向けた受け皿としての機能をさらに充実させていく。

### ② 今後持つべき病床機能

- ・慢性期病棟が一病棟のみであるが、急性期、回復期に近い患者群に対しての医療も行っている。地域の変化するニーズに対応できるよう病棟機能を整備する必要がある。

### ③ その他見直すべき点

- ・人材不足のため、病床稼働率を上げられない現状である。今後の医療需要の推移を考慮し、人材確保に努めたい。

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成30年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期		→	
急性期			
回復期			
慢性期	42		42
休棟等			
(合計)	42		42
介護保険施設へ移行予定	—		
うち、介護医療院	—		

<年次スケジュール> ※今後のスケジュールがある場合に記入

年度	取組内容	到達目標

② 診療科の見直しについて ※検討の上、見直さない場合には、記載は不要

--

③ その他の数値目標について ※該当項目がある場合に記入

--

【4. その他】(自由記載)

--